

津軽みらいの わらしっ子

田舎館大袋

葛西 琳絢 ちゃん (3才)
一瑛 くん (2才)

葛西優さん・妙香さん 夫妻の子供
組合員名：葛西忠雄さん

好きなもの

琳絢ちゃん プリキュア
一瑛くん 車

大きくなったら

琳絢ちゃん ミニオン
一瑛くん 運転手

どのような、お子さんですか

2人とも元気がいっぱい笑顔がステキ!

ご家族からお子さんへ一言

元気にケガなく大きくなってね!



文芸の広場

短歌

代議士さんおもてなし受けて結ばれて
子まで授かり未来へはばたく

京ア二ノ夢を与えた若者へ

夢を途絶えた若き生命よ
令和初天皇・皇后様参列し

戦後74年哀悼の言葉

小荷物に一枚入れたし地方紙の

津軽の便り届けよ娘へ

秋祭りサーカス見たのは昔の事

今は月見る中秋の名月

令和の世野菜・果物・魚まで

新幹線で東京へ進む

海辺にて水に浸かれて感じるは

磯の香りも初秋の昼

薄ゆれ秋の夜長の虫の声

冬の訪れを知らせる声よ

雨上がり凄日差したる庭に咲く
ウラシマの花色鮮やかに

我どうだ言わんばかりに雑草は

勢いを増す雨上がり午後の

りんご畑日毎に膨らむりんご見て

我が子の如し愛着のわく

はす祭り神池彩るはすの花

ピンクの花に人出賑わう

炎天下ジュースにアイスよく売れる

夜はビールで一日終わる

一葉落ち我が人生を振り返る

妻と子どもに今更感謝

とろろ汁すすりおにぎり頬張れば

再び力湧く畑仕事

盆花を抱えて孫の参る墓

幸せだよね爺ちゃん婆ちゃん

秋の星数へてすする珈琲の香に

思ひ出して宮沢賢治

小田慶喜

小田和子

小田和子

トラチテタ玩具のラッパ重なりて
凌霄花の夏の日にゆれ
われ植えしグラジオラスの花を切り
抱えて盆の支度に忙し
志功図の女人菩薩のふくよかな
胸に抱かれし嬰兒も丸顔

小野シミエ

川柳

幸福度笑顔のシワはAランク

空青く土地・人柄善し夢のまち

古の歴史を語る常夜燈

星空に夢を描いて天の川

カミさんの朝の笑顔に湧く勇氣

ふる里の母の味には星3つ

腹いっぱい食べた後の睡魔かな

妻ジョッキー夫はそばで子守唄

りんご畑台風来ぬこと祈るだけ

正義感たまには馬鹿になる事も

遺言状中々逝かずセピア色

トランプも自給率だけは下げてない

青田波いのちを農が支えてる

農協を狙うシンジロウ要注意

秋口が分かれぬ程のおちよぼ口

名月に負け我が影の縮こまる

枝豆の鞘まで食べれぬのか思案

秋麗ら歩き始めし孫の腰

杖を突く古老の背なの秋に入る

バスを待つベンチの会話菊日和

体重を歯先に載せて割る南瓜

秋の田の抱きしめ頬ずりしたき道

俳句

小田慶喜

小田和子

小田慶喜

小田和子

小田和子

小田和子

小田和子

小田和子

小田和子

小田和子

小田和子